

適応症の比較

ラベプラゾールNa錠10mg「サワイ」

効能・効果が先発品と一部異なります

先発品と同一の効能・効果

胃潰瘍、十二指腸潰瘍、吻合部潰瘍、逆流性食道炎、Zollinger-Ellison症候群、非びらん性胃食道逆流症

下記におけるヘリコバクター・ピロリの除菌の補助

胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃MALTリンパ腫、特発性血小板減少性紫斑病、早期胃癌に対する内視鏡的治療後胃、ヘリコバクター・ピロリ感染胃炎

先発品のみが有する効能・効果

低用量アスピリン投与時における胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の再発抑制

用法・用量が先発品と一部異なります

先発品のみが有する用法・用量(下線部が先発品のみ)

逆流性食道炎

<維持療法>

再発・再燃を繰り返す逆流性食道炎の維持療法においては、通常、成人にはラベプラゾールナトリウムとして1回10mgを1日1回経口投与する。また、プロトンポンプインヒビターによる治療で効果不十分な逆流性食道炎の維持療法においては、1回10mgを1日2回経口投与することができる。